

【印刷現場リーダーのための必須講座】

印刷現場の改善手法と事例

～印刷物の品質管理と利益向上のための取り組み～

15名限定募集
3,300円
(税込)

印刷は、環境、材料、機械を使った技術の組合せで成り立っています。品質や生産性の面でも絶対的基準がないのが現状です。よって、印刷現場の管理とオペレータの意識、能力が品質と生産性を大きく左右します。印刷を単なる作業と考え経験を積みさせるだけでは、停滞するばかりかマイナス効果です。

本講座は、自社における印刷現場の現状を把握し、どのような箇所に問題があるか、どうすれば現場改善を実行できるか、印刷オペレータの意識を変えるにはどうすればよいか、など現場に即した改善活動の方法を、豊富な事例を含め紹介します。ぜひ参考にしてください。

訓練カリキュラム 講義+チェック、事例紹介

- 自社印刷現場を「見える化チェックシート」で自己採点
- 日本の印刷産業の実態は？勝ち残るために何を？
- 印刷機械は高価で大きな精密機械だと実感していますか？大事に扱っていますか？
- 印刷機械の性能を維持する給油・メンテナンスは？
- 失敗しない、長続きする「5S」はどう実践しますか？
- ムリ・ムラ・ムダを排除し、楽になる改善のポイントは？
- 環境・水・ゴムは品質管理の肝、重要性和ポイントは？
- 「オペレータの意識が変わった」とは、作業者から「印刷技術者」に変わったことは？
- 自社の印刷オペレータ教育は、業界トップから見て何点？
- 自社の印刷現場を「印刷現場管理の100点満点シート」で自己採点しましょう
- 失敗事例から学ぶ、管理者の陥りやすい落とし穴は？
- 改善結果をつかむためのデータ収集方法とは何ですか？
- 印刷現場の具体的改善による、攻める現場にしましょう

■ 日 時 : 2022年10月28日(金) 10:00~17:00

■ 会 場 : 大阪印刷会館セミナールーム (JR「桜ノ宮」駅西口 徒歩5分)

■ 講 師 : 川名 茂樹 (印刷・予防保全アドバイザー)

印刷会社での現場勤務を経て1991年(株)小森コーポレーションに入社、サービスに従事。2001年から「印刷現場の予防保全」活動を開始したパイオニア。その後、「KPM推進専任課長」「予防保全チーフアドバイザー」として、日本全国をはじめ中国、台湾、韓国でも予防保全活動の指導を実施し成果をあげた実績をもつ。著書「印刷現場の予防保全」等。



■ 受講料 : 3,300円 (消費税込) 先着15名さま限定(機長、管理者、工場長、リーダーなど)

※オンライン受講について ~ビデオ会議ツール「Zoom」を利用して受講いただけます~

受講にあたっては、「同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約」を事前にご確認ください。

<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonusu/q2k4vk000000v87c-att/q2k4vk000003ojz1.pdf>

※Web会議可能PC、Zoomアプリケーション、インターネット環境、マイク、カメラをご用意ください。

※新型コロナウイルス感染対策実施中 (検温、3密回避、アルコール消毒液設置、マスク着用、会場換気)

お申込み Fax (06) 6353-5020

「印刷現場の改善手法と事例」参加申込書

2022.10.28 No. 582600065

貴社名 :

業種 :

従業員数 :

所在地 : 〒

ご連絡担当者

部署/役職/氏名

TEL

FAX

Mail

ふりがな
参加者名

男・ 部署・役職
女

年齢

正社員
契約社員
パート

ふりがな
参加者名

男・ 部署・役職
女

年齢

正社員
契約社員
パート

参加費 : 3,300円 × _____ 名 会場受講 or オンライン受講 合計 _____ 円

■ 受講料のお振込先 : みずほ銀行中野支店 (普) 202430 社) 日本印刷技術協会

■ 内容のお問合せ先 : 公益社団法人日本印刷技術協会西部支社 Tel:06-6352-6845

生産性向上支援訓練とは、厚生労働省所管の公的な職業能力開発施設であるポリテクセンター関西の生産性向上人材育成支援センターが、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する公的な職業訓練です。今回、当公益社団法人日本印刷技術協会が事業取組団体としての選定を受け、ポリテクセンター関西からの業務委託により、会員企業の皆様のために生産性向上支援訓練を実施するものです。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部
関西職業能力開発促進センター

ポリテクセンター関西